

1 国語に関する調査

【特長】

- 自分の考えをより明確なものにしたり、思考をまとめたりするために、授業の中でメモづくりを繰り返し行った結果、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができています。
- 目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができています。学習活動の中で、繰り返し発表活動を取り入れた成果と考えられる。

【課題】

- 学年別配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに課題がある。新出漢字を用いた短文作りを繰り返し行い、定着を図りたい。
- 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討する力を高めたい。話し合い活動において、日頃の生活の中から子どもたち自身が話題を取り上げ、話し合う活動を積極的に取り入れていく。

2 算数に関する調査

【特長】

- 図形の学習において、図形の要素である面と面、辺と辺等の位置関係を意識しながら立体図形を見取り図で表す学習を行った結果、直方体の見取り図について理解し、かくことができています。
- 未知の数量を表す記号として口等を用いて、問題場面どおりに数量の関係を式に表すことができています。問題文の中の数量を線分図に表す等して、数量の関係性を明らかにしながら繰り返し練習を積み重ねてきた成果と考えられる。

【課題】

- 折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述する力を身につけさせたい。授業の中で、データを整理する観点に着目し、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察する活動を積み重ねたい。
- 球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係性を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことに課題がある。問題を解く際には、図形を構成する要素に着目し、体積を求めるために、どの要素の数値を使うかを確認する活動を取り入れたい。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- ・「学校に行くのは、楽しい」また、「人の役に立つ人間になりたい」と答えている児童が多いことから、友好的人間関係を育てていると考えられる。
- ・タブレット端末などのICT機器の活用について、友達と協力しながら学習を進めることができるなど、その有用性を多くの児童が実感していることがうかがえる。今後も授業のあらゆる場面でさらに活用し、学習を充実させていきたい。

【課題】

- ・新聞を読まない児童が多いことから、学校生活の中で意図的に読書の時間を設定したり学校図書館の利用を促す声掛けをしたりすることで、新聞や本にふれる機会を増やす必要があると考える。
- ・週末は家でテレビや動画を見たり、ゲームをしたりして過ごす児童が多い。「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と答えた児童は一定数いるので、今後も地域の行事に進んで参加するよう促していきたい。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- ・授業のはじめに学習目標を示し最後にふり返りをしっかり行うことで、学習の定着を図る。さらに個別指導や興味・関心を高める教材の工夫を行うなどして、粘り強く学習に取り組む姿勢を育み、基礎的な知識の定着を図っていく。
- ・書く力を伸ばすために、文章を書く学習や読書活動との関連を重視して指導していく。また、語句の役割やそれぞれの関係などの基礎的な内容を確認する学習を繰り返し行っていく。
- ・各教科などにおいて、ICT機器を有効に活用し、自分の考えや感想を互いに伝え合う活動を今後も意識して授業に取り入れていき、話す力・聞く力をさらに身に付けていきたい。
- ・自分自身の良さに気づき、難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していけるよう、様々な教育活動の中で児童の言動の良いところを認め励ます声掛けや関わりなどを増やしていく。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- ・「国語や算数で学習したことは、将来社会に出た時に役立つ」と答えているお子さんが多いので、家庭学習の習慣化ができるよう、ご家庭においても継続して指導をお願いします。
- ・お子さんと一緒に地域の行事やボランティア活動に参加する等して、子どもたちが地域の一員としての意識をさらに高められるように、ご協力をお願いします。
- ・子どもたちは、基本的な生活習慣を意識したり、健康に過ごすために授業で学習したことを生活の向上に役立てようとしたりしています。ご家庭でも子どもたちが健康的な生活が送れるよう、引き続きご配慮ください。